

仕 様

表 示

(1) 表示方法

デジタル表示	: PV 赤色7セグメントLED5桁(文字高さ20mm) : SV 緑色7セグメントLED5桁(文字高さ13mm) : PTN/SV-No. 緑色7セグメントLED1桁(文字高さ10mm) : STEP/PID-No. 緑色7セグメントLED2桁(文字高さ10mm)
バーグラフ表示	: 20ドット 緑色LEDランプ 割付けなし、PV-SV偏差、OUT1、OUT2 サーボ開度・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・サーボ仕様のみ ステップ内時間率、パターン内ステップ率、パターン実行回数率・プログラム仕様のみ
ステータス表示	: OUT1 (OPEN)、OUT2 (CLOSE) 緑色LEDランプ・・()内はサーボ仕様 : EV1~EV4 黄色LEDランプ : AT 緑色LEDランプ : RUN 緑色LEDランプ (MANUAL時は点滅) : PRG 緑色LEDランプ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・プログラム仕様のみ : DO1~DO6 黄色LEDランプ : GUA (ギャランティソーク) 緑色LEDランプ・・・・・・・・・・・・プログラム仕様のみ : HLD (ホールド) 緑色LEDランプ・・・・・・・・・・・・プログラム仕様のみ ➤ : (上昇ステップ) 黄色LEDランプ・・・・・・・・・・・・プログラム仕様のみ → : (平坦ステップ) 黄色LEDランプ・・・・・・・・・・・・プログラム仕様のみ ➡ : (下降ステップ) 黄色LEDランプ・・・・・・・・・・・・プログラム仕様のみ
(2) 表示精度	: 熱電対入力 ±(0.1%FS+1digit)、CJ誤差含まず 測温抵抗体入力 ±(0.1%FS+0.1deg) その他リニア入力 ±(0.1%FS+1digit)
(3) 精度維持範囲	: 23℃±5℃
(4) 精度の温度係数	: ±0.005%(50ppm)FS/℃
(5) 精度の安定性	: ±0.04%FS(90日at23℃)、±0.06%FS(1年at23℃)
(6) 表示分解能	: 測定範囲、スケーリングにより異なる(0.0001/0.001/0.01/0.1/1)
(7) 測定値表示範囲	: PVリミッタ内(最大で測定範囲の-10%~110%) ※測定範囲の0%以下の温度が-270℃を下回る場合は-270℃までを表示 ※P1、JP1、P2、JP2の℃レンジでは下限表示範囲は-240℃ ※測定範囲の100%以上の値が32000digitを超える場合は32000までを表示 ※測定範囲の0%以下の値が-25000digitを下回る場合は-25000までを表示
(8) 表示更新周期	: 入力サンプリング周期に同期(50、166.7、250、500ms)
(9) 入力スケーリング	: リニア入力(電圧・電流)時に可能 (スケーリング範囲:-20000~32000、スパン:10~50000)
(10) 小数点位置	: なし、1/10、1/100、1/1000、1/10000より選択可、温度センサ入力的小数点付では取捨可

設定

- (1) 設定方式 : MAC 6 A 前面キー6個 (     ) による
 : MAC 6 P 前面キー8個 (       ) による
- (2) SV数 : 最大8点
- (3) SV設定範囲 : 測定範囲に同じ (SVリミッタ内)
- (4) キーロック : 通信&キー設定 (OFF、レベル1~4) DI設定 (1レベル)

区分	レベル	設定変更の可能な範囲
通信& キー設定	OFF	ロックなし
	1	実行SVと手動数値とキーロックレベルのみ変更が可能 (RUNキー有効)
	2	手動数値とキーロックレベルのみ変更が可能 (RUNキー有効)
	3	キーロックレベルのみ変更が可能 (RUNキー有効)
	4	キーロックレベルのみ変更が可能 (RUNキー無効)
DI設定	スーパーキーロック (画面の移行禁止、基本画面に固定) (RUNキー操作無効)	

- (5) PVリミッタ : 測定範囲内 (下限値<上限値) リミッタ外ではオーバースケール、アンダースケール表示
- (6) SVリミッタ : 上下限個別設定、測定範囲内で任意 (下限値<上限値 且つSVリミッタはPVリミッタ内)
- (7) 単位 : 温度センサ入力時 °C (摂氏)、°F (華氏)、K (ケルビン) より選択
- (8) PV-SVマルチ補正 : 11point ±10000 digit

入力

- (1) 入力種類 : フルマルチ (TC・Pt・mV・V・mA)
- 熱電対 入力抵抗 : 500kΩ以上
- 外部抵抗許容範囲 : 100Ω以下
- 導線抵抗の影響 : 1.2μV/10Ω
- バーンアウト : 標準装備 (アップスケール)
- 冷接点補償モード : 内部、外部より選択
- 冷接点補償精度 : ±1°C (周囲温度23°C±5°C)、±2°C (周囲温度5~45°C)
 但し、*1 指示値が-100~0°C以下の場合の精度は±0.5%FS
 *2 指示値が-100°C未満の場合の精度は±0.7%FS
 *3 B熱電対の400°C (752°F) 以下は精度保証外
- 测温抵抗体 規定電流 : 約1mA
- 導線抵抗許容範囲 : 一線当たり5Ω以下 (三線の抵抗値が等しいこと)
- 導線抵抗の影響 (誤差温度) : 一線当たり10Ωの場合 最大0.3%FS
 一線当たり20Ωの場合 最大0.7%FS
- 電圧 入力抵抗 : 500kΩ以上
- 電流 受信抵抗 : 100Ω
 (外付け抵抗にて対応 精度維持に必要なスペック 0.05% 25ppm/°C)
- (2) サンプリング周期 : 50, 166.7, 250, 500ms より選択
- (3) PVフィルタ : 0~10000秒
- (4) PVオフセット : ±5000digit
- (5) PVゲイン : ±5.000%
- (6) マルチ補正 : ①リニア補正 11point -5.00~105.00%
 : ②PV-PV補正 11point ±10000 digit
- (7) アイソレーション : システムおよびDIとは非絶縁、その他とは絶縁

(8) 測定範囲表

入力種類	キャラクタ	単位コード C ($^{\circ}C$)	単位コード F ($^{\circ}F$)	単位コード K (K)	
熱電対	K	$P1$	-270.0 ~ 1370.0	-450.0 ~ 2500.0	0.0 ~ 1640.0
	K	$P2$	0.0 ~ 800.0	0.0 ~ 1500.0	270.0 ~ 1070.0
	K	$P3$	-200.0 ~ 400.0	-300.0 ~ 700.0	70.0 ~ 670.0
	K	$P4$	0.0 ~ 300.0	0.0 ~ 600.0	270.0 ~ 570.0
	J	$J1$	-200.0 ~ 1200.0	-320.0 ~ 2200.0	70.0 ~ 1470.0
	J	$J2$	0.0 ~ 600.0	0.0 ~ 1100.0	270.0 ~ 870.0
	T	$t1$	-270.0 ~ 400.0	-450.0 ~ 700.0	0.0 ~ 670.0
	E	$E1$	-270.0 ~ 1000.0	-450.0 ~ 1800.0	0.0 ~ 1270.0
	R	$r1$	-50.0 ~ 1760.0	-50.0 ~ 3200.0	220.0 ~ 2030.0
	S	$S1$	-50.0 ~ 1760.0	-50.0 ~ 3200.0	220.0 ~ 2030.0
	*5U	$U1$	-200.0 ~ 400.0	-300.0 ~ 700.0	70.0 ~ 670.0
	N	$n1$	-270.0 ~ 1300.0	-450.0 ~ 2300.0	0.0 ~ 1570.0
	*1B	$b1$	0.0 ~ 1820.0	0 ~ 3300	270.0 ~ 2090.0
	*3Wre5-26	$S-26$	0.0 ~ 2320.0	0 ~ 4200	270.0 ~ 2590.0
	*4PL II	$PL2$	0.0 ~ 1390.0	0.0 ~ 2500.0	270.0 ~ 1660.0
測温抵抗体 Pt100/JPt100		$P1$	-200.0 ~ 850.0	-300.0 ~ 1500.0	70.0 ~ 1120.0
		$P2$	-200.0 ~ 300.00	-300.0 ~ 600.0	70.0 ~ 570.0
		$P3$	-100.00 ~ 300.00	-150.0 ~ 600.0	170.0 ~ 570.0
		$P4$	-100.00 ~ 200.00	-150.0 ~ 400.0	170.0 ~ 470.0
		$P5$	-100.00 ~ 100.00	-150.00 ~ 200.00	170.0 ~ 370.0
		$P6$	0.00 ~ 200.00	0.0 ~ 400.0	270.0 ~ 470.0
		$P7$	0.00 ~ 100.00	0.00 ~ 200.00	270.0 ~ 370.0
		$P8$	-50.00 ~ 50.00	-60.00 ~ 120.00	220.00 ~ 320.00
		$P9$	-20.000 ~ 30.000	0.00 ~ 100.00	250.00 ~ 300.00
		$JP1$	-200.0 ~ 500.0	-300.0 ~ 900.0	70.0 ~ 770.0
		$JP2$	-200.00 ~ 300.00	-300.0 ~ 600.0	70.0 ~ 570.0
		$JP3$	-100.00 ~ 300.00	-150.0 ~ 600.0	170.0 ~ 570.0
		$JP4$	-100.00 ~ 200.00	-150.0 ~ 400.0	170.0 ~ 470.0
		$JP5$	-100.00 ~ 100.00	-150.00 ~ 200.00	170.0 ~ 370.0
		$JP6$	0.00 ~ 200.00	0.0 ~ 400.0	270.0 ~ 470.0
		$JP7$	0.00 ~ 100.00	0.00 ~ 200.00	270.0 ~ 370.0
		$JP8$	-50.00 ~ 50.00	-60.00 ~ 120.00	220.00 ~ 320.00
		$JP9$	-20.000 ~ 30.000	0.00 ~ 100.00	250.00 ~ 300.00
	電圧 -100~100 (mV)	0~100	$n1$	スケーリング範囲 : -20000~32000 カウント	
0~50		$n2$			
10~50		$n3$			
0~20		$n4$			
0~20		$n5$	スパン : 10~50000 カウント		

	-10~ 10	$\overline{86}$	小数点位置変更可：(小数点なし、0.1, 0.01, 0.001, 0.0001)
	0~ 10	$\overline{87}$	
電圧 (V)	-10~ 10	$\overline{81}$	
	0~ 10	$\overline{82}$	
		$\overline{83}$	
	0~ 5	$\overline{84}$	
		$\overline{85}$	
	1~ 5	$\overline{86}$	
	0~ 2	$\overline{87}$	
	-1~ 1		
0~ 1			
電流 (mA)	0~ 20	$\overline{8A1}$	
	4~ 20	$\overline{8A2}$	

調節

- (1) 調節方式 : オートチューニング機能付2モード+ゾーンPID調節またはON-OFF動作
- (2) PID組数 : 最大8組
- (3) ゾーン数 : 最大4ゾーン
- (4) ゾーンヒステリシス : 0~9999digit
- (5) 比例帯 (P) : OFFおよび0.1~999.9%FS (OFFでON-OFF動作)
- (6) ON-OFF動作隙間 (上) : 1~9999digit
- (7) ON-OFF動作隙間 (下) : 1~9999digit
- (8) 積分時間 (I) : OFFおよび1~6000s (OFFでPまたはPD動作)
- (9) 微分動作 (D) : OFFおよび1~3600s (OFFでPまたはPI動作)
- (10) マニュアルリセット : ±50.0% (I=OFF時に有効)
- (11) デッドバンド : -20000~30000digit
- (12) 出力リミッタ : 下限 0.0~99.9%、上限 0.1~100.0% (設定分解能0.1)
-
- (13) ソフトスタート : OFF、0.1~300.0s (設定分解能 0.1)
- (14) 制御特性 : RA (加熱)、DA (冷却) より選択
- (15) 比例周期 : 0.5~300.0s (設定分解能 0.5)
- (16) 出力更新周期 : 入力サンプリング周期に同期 (50、166.7、250、500ms)
- (17) 手動調節 : 0.0~100.0% (設定分解能 0.1)
- (18) モードII関数 (ABC) : 0.00~1.00

調節出力1

- (1) 接点 : ノーマルオープン (1a) 240V AC 2A (抵抗負荷)
- (2) 電圧パルス : 12V DC -1~+1.5V (最大負荷電流 20mA)
- (3) 電流 : 4~20mA (最大負荷抵抗500Ω) ロードレギュレーション0.2%FS
-
- (4) 電圧 : 0~10V (最大負荷電流 2mA)
- (5) サーボ (接点) : ノーマルオープン (2a) 240V AC 2A
- (6) サーボ (SSR) : トライアック 2回路 240V AC 1.5A
- (7) 出力精度 : ±1.0%FS (5~100%出力)
- (8) アイソレーション : 接点出力 すべてに対し絶縁
: 接点以外の出力 アナログ出力と接点以外の出力2に対し非絶縁、その他は絶縁
- (9) 分解能 : 約 1/50000

調節出力2 (オプション)

- (1) ~ (4) : 調節出力1と同様 (但し、調節出力1がサーボ出力の場合は選択不可)
- (5) ~ (6) : 適用不可
- (7) 付加条件 : EV4と排他選択
- (8) アイソレーション : 接点出力 すべてに対し絶縁
: 接点以外の出力 アナログ出力と接点以外の出力1に対し非絶縁、その他は絶縁
- (9) 分解能 : 約 1/50000

イベント出力 (EV1~3) (オプション)

- (1) 接点出力定格 : ノーマルオープン (1 a × 3 コモン共通) 240V AC 1A (抵抗負荷)
- (2) 動作 : ON-OFF動作
- (3) 動作隙間 : 1~9999digit (警報機能選択時)
- (4) 種類 : EV1, EV2およびEV3に対し、それぞれ下記より選択

機 能	キャラクタ
割付けなし	non
上限絶対値警報	HA
下限絶対値警報	LA
スケールオーバ警報	So
上限偏差値警報	Hd
下限偏差値警報	Ld
偏差内警報	id
偏差外警報	od
RUNシグナル	run
CT1 制御ループ警報 (断線)	ct1_b
CT1 制御ループ警報 (ループ)	ct1_L
CT2 制御ループ警報 (断線)	ct2_b
CT2 制御ループ警報 (ループ)	ct2_L
三相 制御ループ警報 (断線)	ct3_b
三相 制御ループ警報 (ループ)	ct3_L
ステップシグナル	StP
パターンEND	P_E
プログラムEND	End
ホールドシグナル	HoLd
プログラムシグナル	ProG
アップスロープシグナル	u_SL
ダウンスロープシグナル	d_SL
ギャランティシグナル	GUR
タイムシグナル1	tS1
タイムシグナル2	tS2
タイムシグナル3	tS3
タイムシグナル4	tS4

- (5) 設定範囲
 - 絶対値警報 : 測定範囲内、スケーリング内
 - 偏差値警報 : -20000~30000digit
 - 偏差内警報 : 0~30000digit
 - 偏差外警報 : 0~30000digit
 - 制御ループ警報 : 0.0~50.0A

- (6) 待機動作 : 下記3種類より選択

OFF	待機動作なし
1	電源投入時のみ待機動作
2	電源投入時、各警報動作点変更時・偏差警報の実行SV変更時、RUN/STBY (RST) 切替時、AUTO/MAN切替時に待機動作

- (7) 出力特性 : ノーマルオープン (no)、ノーマルクローズ (nc) より選択

※**nc**を選択した場合、電源ONから約**1.8**秒以降にリレーがONになり、イベント出力領域でOFFになります。

- (8) ラッチング : 警報動作保持機能 (解除はキー操作またはDIまたは電源OFF、DIおよび電源OFFでの解除は全警報を同時解除)
- (9) 出力更新周期 : 入力サンプリング周期に同期 (50、166.7、250、500ms)
- (10) アイソレーション : EV1~EV3内は非絶縁、他の入出力に対しては絶縁
- イベント出力 (EV4) (オプション)
- (1) 接点出力定格 : ノーマルオープン (1a) 240V AC 2A (抵抗負荷)
- (2) ~ (9) : EV1~EV3と同様
- (10) 付加条件 : OUT2と排他選択
- (11) アイソレーション : 他の入出力に対して絶縁

外部制御デジタル入力 (DI) (オプション)

- (1) 入力点数 : 7点
- (2) 割付機能種類 : DI1~DI7に対し、それぞれ下記より選択

割付機能種類	キャラクタ	入力検出	備 考
割り付けなし	non		
個別SV選択 SV1 ↓ SV8	SV1 ↓ SV8	レベル	他のSVと同時ON時は若い番号を優先
SV3bit選択	SV_3b	レベル	割付DI番号から連続3bitを占有
RUN	run	レベル	RUN/STBY (RST)
PRG	PrOG	レベル	PRG/FIX
MAN	MAN	レベル	MANUAL/AUTO
AT実行	At	エッジ	
個別PTN選択 PTN1 ↓ PTN8	Ptn1 ↓ Ptn8	レベル	他のPTNと同時ON時は若い番号を優先
PTN3bit選択	Ptn3b	レベル	割付DI番号から連続3bitを占有
HOLD	HoLd	レベル	時間の一時停止
SKIP	SKIP	エッジ	次のステップへ移行
ラッチング解除	L-rS	エッジ	全警報を同時に解除
スーパキーロック	Lock	レベル	画面移動禁止 (基本画面固定)

- (3) 入力定格 : 一入力当たり 5V DC 0.5mA
- (4) 入力最短保持時間 : 50ms
- (5) アイソレーション : PV入力、システムに対し非絶縁、その他とは絶縁
- (6) 動作入力 : 無電圧接点またはオープンコレクタ

デジタルステータス出力 (DO) (オプション)

- (1) 出力点数 : 6点
- (2) 種類 : EV1~EV3と同様
- (3) 出力仕様/定格 : オープンコレクタダーリントン出力/24VDC 20mA以下 ON時飽和電圧

1. 2V

- (4) 出力更新周期 : 入力サンプリング周期に同期 (50、166.7、250、500ms)
- (5) アイソレーション : 他の入出力に対して絶縁
- (6) 付加条件 : DO1~3は無条件で付加可能、DO4~6はCTおよびフィードバック入力と
排他選択

プログラム (オプション)

- (1) パターン数 : 最大8パターン (1, 2, 3, 4, 6, 8パターンに設定可能)
- (2) ステップ数 : 総ステップ数96、最大ステップ数=96÷選択パターン数 (96~12)
- (3) 時間設定 : 1ステップ当たり 0.0時間~3200.0時間または∞
: 1ステップ当たり 0時間0分~299時間59分または∞
: 1ステップ当たり 0分0秒~299分59秒または∞
- (4) 設定分解能 : 0.1時間または1分または1秒
- (5) 時間精度 : ± (設定時間×0.02%+0.1秒)
- (6) ステップ毎設定項目 : SV、ステップ時間、PIDNo.
- (7) ステップシグナル : ステップ切り換わり時 -1000.0~1000.0s (設定分解能0.5s)
- (8) パターンエンド : パターン終了時 -1000.0~1000.0s (設定分解能0.5s)
- (9) プログラムエンド : プログラム終了時 -1000.0~1000.0s (設定分解能0.5s)
- (10) タイムシグナル : 1ステップ毎に1回出力 (ONとOFF設定) 可能
- (11) パターン実行回数 : 最大30000回または∞
- (12) PVスタート : ON/OFF
- (13) ギャランティソーク : OFF、1~9999digit
- (14) ホールド : 前面キー入力または外部制御入力または通信にて実行
- (15) スキップ : 前面キー入力または外部制御入力または通信にて実行
- (16) 停電補償 : ON/OFF (停電発生ステップの時間精度は保証外)

通信機能 (オプション)

通信については別冊、通信取扱説明書 (通信オプション付加時付属) を参照してください。

外部制御アナログ入力 (AI) (オプション)

- (1) 入力点数 : 1ch
- (2) 割付機能 : 実行SV、EV1~EV4レベル、DO1~DO6レベル、OUT1~2
上下限リミッタ、PVオフセット、手動出力
- (3) 入力定格 : 4~20mA (受信抵抗 100Ω)
0~10V (入力抵抗 約500kΩ)
- (4) 精度 : ±0.1%FS
- (5) サンプリング周期 : 入力サンプリング周期に同期 (0.2、0.667、1、2s)
- (6) スケーリング : -19999~30000 逆スケーリング可 (但し、割付機能の設定範囲内)
- (7) AIフィルタ : 0~10000s
- (8) AIオフセット : ±5000digit
- (9) AIゲイン : ±5.000%
- (10) PV-AIマルチ補正 : 11point ±10000 digit
- (11) アイソレーション : PV入力、システムに対し非絶縁、その他とは絶縁

アナログステータス出力 (AO) (オプション)

- (1) 出力点数 : 1ch
- (2) 割付種類 : PV、実行SV、OUT1、OUT2、CT1、CT2、DEVより選択
- (3) 出力定格 : 電流 : 4~20mA DC (負荷抵抗 300Ω以下)
ロードレギュレーション±0.05%FS
電圧 : 0~10V DC (負荷電流 2mA以下)

- (4) 出力精度 : ±0.1%FS (測定値を出力する場合の総合精度は±0.2%FS)
- (5) スケーリング : 測定範囲内または出力範囲内
- (6) リミッタ : 0.0~100.0% (リバース設定可)
- (7) 出力分解能 : 約1/50000
- (8) 出力更新周期 : 入力サンプリング周期に同期 (50、166.7、250、500ms)
- (9) アイソレーション : 接点以外の調節出力とは非絶縁、その他とは絶縁

カレントセンサ入力 (CT1、CT2) (オプション)

- (1) 入力点数 : 2ch
- (2) 検出方法 : CTセンサによる電流判定方式
- (3) 検出範囲 : 0.0~55.0A
- (4) サンプリング周期 : 100ms
- (5) 検出精度 : ±3%FS
- (6) 検出ディレイ時間 : 0.1~1000.0s (設定分解能 0.1)
- (7) 警報出力 : イベントに割り付け
- (8) 検出設定 : OUT1、OUT2、EV1、EV2、EV3、EV4に割り付け
- (9) 設定範囲 : 0.0~50.0A
- (10) アイソレーション : PV入力、システムに対し非絶縁、その他とは絶縁
- (11) 推奨CTセンサ : U_RD社製 CTL-6-L、CTL-6-V、CTL-6-P-H、CTL-6-S-H、CTL-12L-8
- (12) 付加条件 : フィードバック入力およびDO4~6と排他選択

フィードバック入力 (FB) (オプション)

- (1) 入力定格 : 3線式ポテンショメータ 100Ω~2kΩ
- (2) 入力精度 : ±1%FS
- (3) サンプリング周期 : 100ms
- (4) ゼロスパン調整 : 自動または手動
- (5) フィードバックフィルタ : 0~10000s
- (6) 付加条件 : カレントセンサ入力およびDO4~6と排他選択
- (7) アイソレーション : PV入力、システムに対し非絶縁、その他とは絶縁

赤外線通信

赤外線-USB変換アダプタ (別売品) により受・発光を行い、直接パソコンとの通信を行います。
通信の詳細は別紙通信取扱説明書をご覧ください。

- (1) 通信方式 : 赤外線リンク式
- (2) 同期方式 : 調歩同期式
- (3) 通信速度 : 38400bps
- (4) データフォーマット : スタート1、ストップ1、データ8bit、パリティなし
- (5) スレーブアドレス : 1
- (6) パラメタ保存モード : EEP
- (7) 誤り検出 : CRC-16
- (8) 通信コード : バイナリ
- (9) プロトコル : MODBUS-RTU
- (10) アイソレーション : 他の入出力に対して絶縁

その他

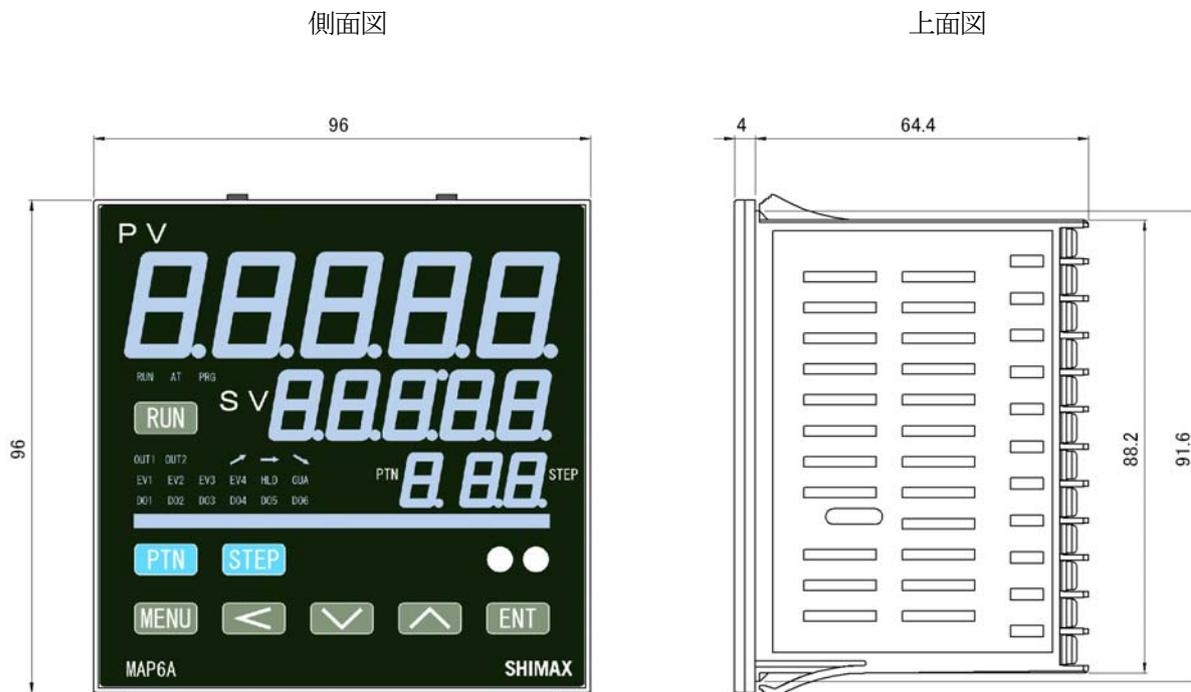
- (1) データ保持 : 不揮発性メモリ (EEPROM)
- (2) 瞬時停電不感時間 : 0.05秒以内100% dipの電源異常に対し正常動作
- (3) 使用環境条件 : 温度/−10〜55℃、湿度/90%RH以下(結露なきこと)、
高度/標高2000m以下 設置カテゴリ/II、汚染度/2
- (4) 保存温度 : −20〜65℃
- (5) 電源電圧 : 90〜264V AC 50/60Hz
: 21.6〜26.4V AC 50/60HzまたはDC
- (6) 消費電力 : 90〜264V AC 12VA、
- (7) 入力雑音除去比 : ノーマルモード 50dB以上(50/60Hz)
- (8) 耐インパルスノイズ : 電源ノーマル±1500V 1μs/100ns
- (9) 絶縁抵抗 : 電源と入出力間 500V DC 20MΩ以上
入出力と保護接地間 500V DC 20MΩ以上
- (10) 耐電圧 : 電源と入出力間 2300V AC 1分間
: 出力と保護接地間 1500V AC 1分間(接点出力以外は 500V)

: 電源と保護接地間 1500V AC 1分間
: 入力と保護接地間 500V AC 1分間
: 入力と出力間 2300V AC 1分間(接点出力以外は 500V)
- (11) 耐振動 : 周波数 10〜55〜10Hz 振幅 0.75mm(片振幅)
・・100m/S² 方向 3方向
掃引速度 1オクターブ/分(往復で約5分/サイクル) 掃引階数 10回
- (12) 適合規格 EMC : EN61326-1:1997+Amendment1:
1998+Amendment2:2001
(EMI:ClassA EMS:AnnexA)
EN61000-3-2:2000 EN61000-3-3:
1995+Amendment1:2001
Safety : IEC1010-1およびEN61010-1:2001
Oscillation: IEC60068-2-6/1995
- (13) ケース材質/色 : PPOまたはPPE/ライトグレー(マンセル値 3.73B7.77/0.25)
- (14) 外形寸法 : H96×W96×D69mm(パネル内65mm)
- (15) 適用パネル厚 : 1.2〜3.2mm(取付け具使用により20mmまで対応)
- (16) 取付け穴寸法 : H92×W92mm
- (17) 密着連装 : 横密着は短穴可能
※二次元密着時は上下方向に独立穴必要、上下密着連装時は取り外しの
ために取り外し工具が必要
- (18) 質量 : 約300g

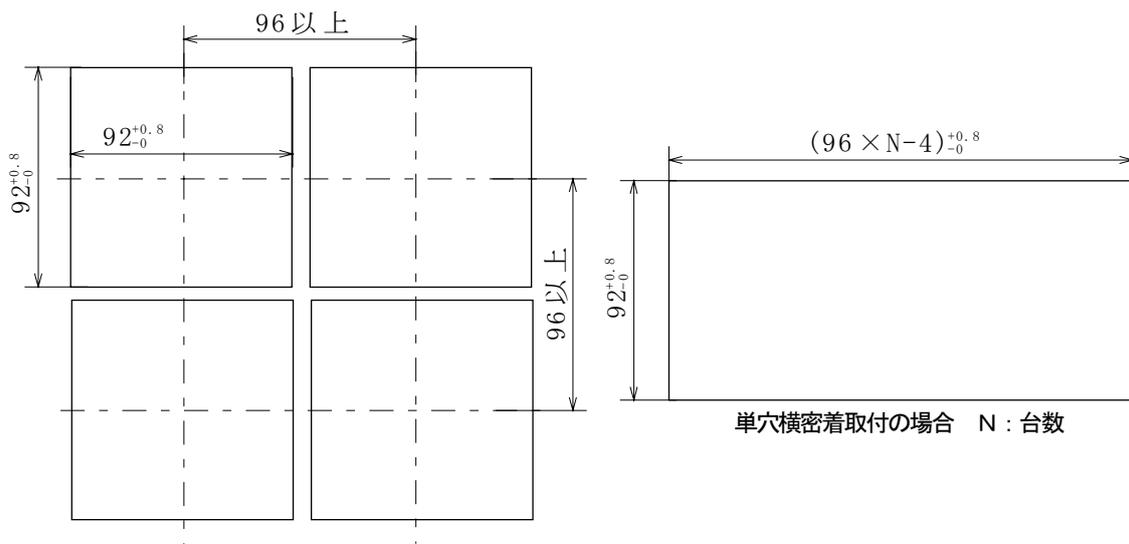
取扱説明書の記載内容は改良のため、お断りなく変更する場合がありますのでご了承ください。

外形寸法図およびパネルカット図

外形寸法図 (単位：mm)



パネルカット図 (単位：mm)



「注」：単穴による密着取り付けは横方向のみ可能です。
縦方向密着取り付けの場合の機器取り外しには、専用の取り外し工具が必要になります。

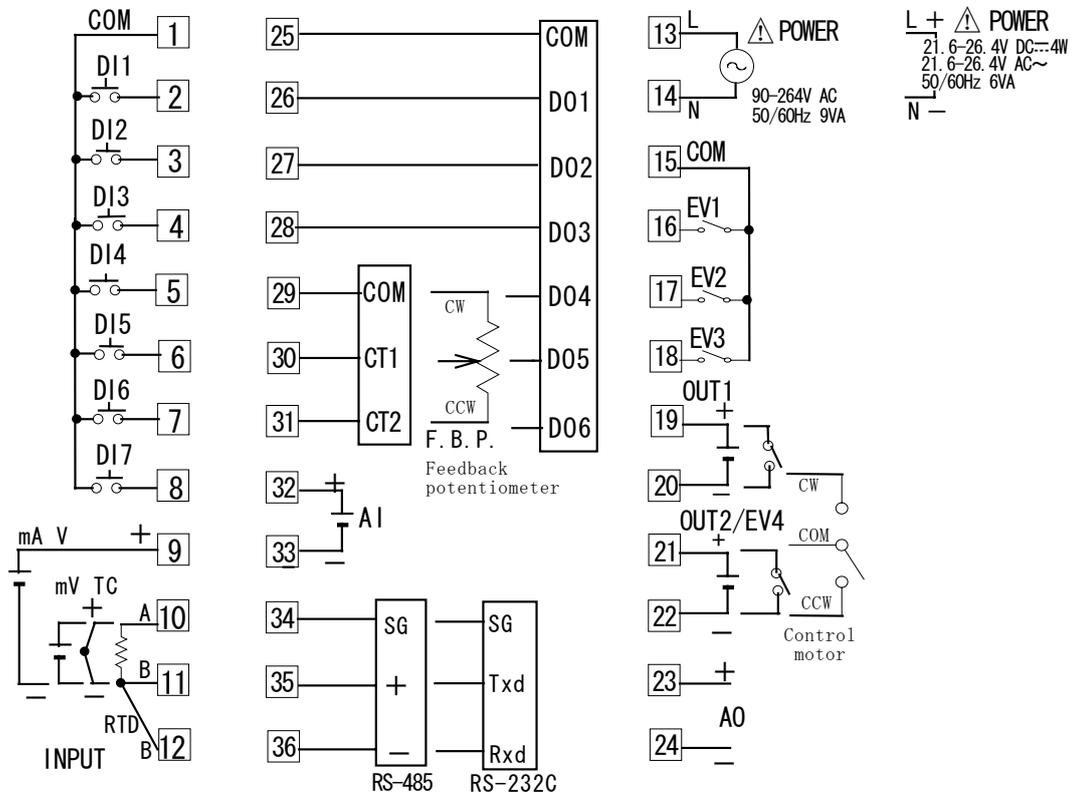
配線について

「警告」

- ◎配線をする場合は通電しないでください。 感電する危険があります。
- ◎配線後の端子やその他充電部には、通電したまま手を触れないでください。
- ◎配線後は、必ず誤配線の無いことをご確認の上で通電してください。

- 配線は下記、端子配列図に従い、誤配線の無いことをご確認ください。
- 圧着端子はM3 ネジに適合し、幅が6mm以内のものをご使用ください。
(締付けトルク : 0.5~0.6 N・m)
- 電源配線には断面積 1mm² 以上で、600V ビニル絶縁電線と同等以上の性能を持つ電線またはケーブルをご使用ください。
- 熱電対入力の場合は、熱電対の種類に適合した補償導線をご使用ください。
- 測温抵抗体入力の場合、リード線は一線あたりの抵抗値が、5Ω以下で、三線共、同一抵抗値となるようにしてください。
- 入力信号線は強電回路と同一の電線管やダクト内を通さないでください。
- 静電誘導ノイズに対しては、シールド線の使用（一点接地）が効果的です。
- 電磁誘導ノイズには、配線を短く等間隔にツイストすると効果的です。

端子配列図



「注」：熱電対・電圧入力で端子 11 と端子 12 を短絡すると誤差を生じます。